

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

イメージではない「事物」「一つしかないもの」とは、人間にとってどういう存在なのでしょう。

やや哲学的になりますが、情報、観念、イメージといった頭脳の産物は、すべて「裏側を持たない存在」であり、「滲みや揺らぎをできるだけ排除した存在」だと定義することができます。テレビ画面に映った一つの風景のイメージには、どこをどう探しても裏側というものはありません。一つのアスペクト(視点)から眺められた唯一の見かけが、映像というもののすべてです。また情報、あるいはイメージは、それを提示した人の意思にしたがってわれわれの印象を形成します。それをつくった人の意思を裏切ったり、意図からはみ出したりする要素を、可能な限り抑制したものがイメージなのです。

それについて、私たちの身边にある「もの」には必ず裏側があり、陰影と滲みが含まれています。一つの存在でありながら、それを見る視点を変えることによって、自由に、多彩な、ほとんど無限に近いイメージを取り出すことができます。さらに、現実の事物は、それをつくった人の意思に反して、あるいはそれを超えて、いわばイメージの余白とか周縁といったものを差し出します。

②、合成樹脂でつくられたテーブルは、限りなく一つのイメージ、一つの印象を限定してわれわれに示されます。表面には本目が見えても、裏側は木屑の塊です。③、自然な木材でつくられたテーブルは、作者の思いがけない傷や汚れを帯びているだけではなくて、風合とか肌理などと呼ばれる名状しがたい要素を含んでいます。合成樹脂のテーブルは、分析していけばそのすべての要素を数えることができますが、自然の木材の内容は、いくら分析してもまだ残りが出てきます。そこには、つくった人の意識、あるいはそのときどきの見る人の意識を超えた、不思議な雰囲気も備わっているものと

情報としてつくられたイメージは、それがどんなに精巧につくられ、パースナル・リアリティ(仮想現実)と呼ばれるようになって、なおそれを提示した人の意図を忠実に表現しています。いいかえれば、受け取る側は、それを提示した人の意図に従い、その通りに「もの」を見るをえないということです。たとえばここに、ある一定の角度からカメラを構え、一定のフレームの中に「もの」ととらえた写真があるとします。すると、この写真の、その特定の視線の角度は、見る人を強制し、作者が意図した明確な一点に関心を集中させます。

3 次のうち、本文中の②、③に入れることばの組み合わせとして最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア ② たとえば ③ つまり イ ② したがって ③ つまり
ウ ② たとえば ③ しかし エ ② したがって ③ しかし

4 本文中で筆者は、情報化とはどのようなものだとえと述べているか。本文中のことばを使って七十五字以上、九十字以内で書きなさい。

二次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

秀逸の発句といへるは、打ちきこゆる所、何とらへておもしろき事も見えず、只詞すなをにたけ高くして、其の意味口をして述ぶる事かたきをこそいひ侍れ。是は常に詞を巧みよせたる句をのみ面白き事に覚えてもあそぶ人の耳には、聊かかふべからず。世に周ねく人のゆるしたる作者の秀逸と名にたてる発句を聞きて、その底の聞こえざる輩は、我が心にうたがひをおこして、修しうて見侍らば、自然とおもしろき意味をもしる事あらん。その分上に至らば、自句に秀逸をまうけぬべし。

(注) 発句 二行では、五・七・五の十七音からなる句のこと。

「独」と「鬼貫の『独』」
講談社一九八一年八月

こうした強制は、もちろん文明の重要な機能であって、情報の限定、分析的な正確さということなしに、人間の精神は成立しません。しかし一方で、人間は本来的に、自分が自由に読み取ることのできる事物、あるいは表現者の意図を超えるような陰影、ニュアンスというものを味わいたいという願いを持っています。限定された、あるいは強制された情報だけでは、心が不安になり、どこか満ち足りないものを感じるのです。その意味では、情報化とは、人間の本来の願望に背き、情報の受け手の自由を制約するものだといえるでしょう。事物のイメージ化、すなわち情報化には、そういう側面があることを、われわれは心して見抜いておく必要があるわけです。

(山崎正和『二十一世紀の遠景』による)

潮出版社刊

1 本文中のA、Dの――を付けた語のうち、一つだけ他と活用形の異なるものがある。その記号を○で囲みなさい。

① 情報、観念、イメージといった頭脳の産物とあるが、次のうち、情報、観念、イメージなどの「頭脳の産物」について、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

A 一つのアスペクトから眺められた唯一の見かけであるテレビ画面の映像は、一つの存在でありながら、それを見る視点を変えることで、自由に多彩な、無限に近いイメージを取り出すことができるものである。

I 情報あるいはイメージは、裏側を持たず滲みや揺らぎをできるだけ排除した存在だと定義することができ、提示した人の意思に反したりそれを超えたたりする余白や周縁は可能な限り抑制されている。

U 情報として精巧につくられ、パースナル・リアリティと呼ばれるようになったイメージには、提示した人の意図が忠実に表現されており、作者や受け手の意識を超えた名状しがたい不思議な雰囲気が備わっている。

E 一定の角度から一定のフレームの中に「もの」ととらえた写真は、見る人を強制して明確な一点に関心を集中させることによって、人間の精神が情報の限定、分析的な正確さなしに成立しないということを示している。

1 秀逸の発句とあるが、次のうち、秀逸の発句について、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

A 秀逸の発句は、どこにいてもおもしろさがわからないが、その意味を正確に述べることはできる。

I 秀逸の発句は、どこをとってもおもしろさがすぐに伝わり、詞が素直で格調が高いものである。

U 秀逸の発句は、詞が素直で格調が高く、その意味を口で述べるのが難しいものである。

E 秀逸の発句は、常に詞によって技巧を凝らしているため、その意味を述べることは難しい。

2 本文において「興じ楽しむ」という意味を表すことばとして最も適していることばを、本文中から五字で抜き出さない。

② 自句に秀逸をまうけぬべしとあるが、秀逸の句を自作することについて、本文中で筆者が述べている内容を次のようにまとめた。a に入れるのに最も適していることばをあとから一つ選び、記号を○で囲みなさい。また、b に入る内容を本文中から読み取って、現代のことばで二十字以上、三十五字以内で書きなさい。

世の中で a の、秀逸であると言われている発句を聞いて、その奥深いところにあるものを理解できない者は、自分の b ようになれば、秀逸の句を自作することができる。

A 一部の人が信頼されている作者
I 知り合いの人から許可を得た作者
U 周囲の人々とうちとけている作者
E 広く人々から認められている作者

三 次の問いに答えなさい。

- 1 次の(1)～(3)の文中の傍線を付けた漢字の読み方を書きなさい。また(4)～(6)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字になおし、解答欄の枠内に書きなさい。ただし、漢字は楷書で、大きくていねいに書くこと。
- (1) 車掌がアナウンスをする。
(2) 曖昧な返事をする。
(3) 物流が滞る。
(4) 地元企業にシユウシヨクする。
(5) 換気のためにマドを開ける。
(6) 地図のシユクシヤクを確認する。
- 2 「人に教ふるに善を以てする、之を忠と謂ふ。」の読み方になるように、次の文に返り点を付けなさい。
- 教 人 以 善、謂 之 忠。

四 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

(矢内原伊作『芸術への招待』による)

- 1 ①とあるが、次のうち、美しいものとはどのようなものかということについて、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
- ア 庭先の樹木や道端の水たまりや雲など、日々見馴れている平凡なもの。
イ しばしばはかないけれども、それ故に永遠に残らなければならないもの。
ウ 一瞬毎に消滅していくと思えるほど、鮮やかで刻々に変化していくもの。
エ それを定義することにより、永遠的なものに参画することができるもの。

- 2 ②のさしている内容を次のようにまとめた。a、bに入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、それぞれ本文中から抜き出さない。ただし、a は五字、b は十三字で抜き出すこと。
- a を自分の手で b によって築かれた作品

- 3 ③とあるが、本文中で筆者は、芸術家がどのようにすることで、感覚的なものと永遠的なものとが一致すると説明しているか。その内容についてまとめた次の文の□に入る内容を、本文中のことばを使って四十五字以上、五十五字以内で書きなさい。

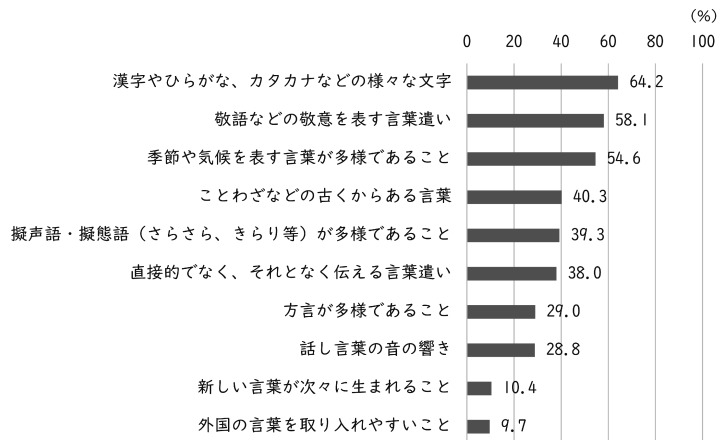
芸術家が素材との□ことで、感覚的なものと永遠的なものとが一致する。

- 4 次のうち、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア われわれが本当に生きていると思うことができるのは、何等かの意味で永遠的なものに支えられ結びついている時であり、永遠的なものは必ず芸術によってあらわれる。
イ 流行製造業者が得意とするような根底から新しいものを作り出す行為とは違い、作られたものが滅び流行が古くなる中で、永遠的なものを発見することを創造という。
ウ 哲学者が頭の中で考えてから文章を書くことと同じように、芸術家は眼に見えるものの背後に眼に見えないものを見出してからそれを眼に見える形にもたらしめている。
エ 芸術は何よりも先ず、色であり、形であり、音であることによって永遠自体であり、芸術そのものによって永遠的なものをあらわしているといったものではない。

【資料】

「あなたが、日本語の特徴で魅力を感じる箇所とは何か」
(全国の16歳以上を対象に調査・複数選択可)



(令和5年度「国語に関する世論調査」(文化庁)により作成)

〈問題五を除く〉

二								
3							2	1
b						a		
		20			自分の	ア		ア
35						イ		イ
ようになれ						ウ		ウ
ば、						エ		エ

16	6	3	3	4	採 点 者 記 入 欄

[illegible]

19	8	4	4	3	採 点 者 記 入 欄

四										
4	3							2		1
ア							芸術家が素材との	b	a	ア
イ	45									イ
ウ	55									ウ
	こと									
エ	で、							13		エ

24	4	8	4	4	4	採 点 者 記 入 欄

三						
2	1					
教 人 以 善、 謂 之 忠。	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
	<div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 80px;"></div> シュク	<div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 80px;"></div> マド	<div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 80px;"></div> シユウ <div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 80px;"></div> ショク	滞 <hr/> る	暖 味	車 掌

11	2	2	2	2	1	1	1	採点者記入欄

受験 番号	番
----------	---

得分	20
----	----

- ・原稿用紙の正しい使い方にしたがって書くこと。
- ・題名や名前は書かないで、本文から書き始めること。

採点者 記入欄	20
------------	----

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small squares formed by thin gray lines. There are 20 columns and 20 rows of squares. A thicker vertical line runs down the left side of the page, creating a margin. The entire page is white except for the gray grid lines.